

8/5

第33回 千人おどり

下妻まつり

市内の自治会や事業所、保育施設などから、約1,000人の踊り手が「千人おどり」に参加し、「下妻シツチヨメ」「下妻小唄」の2曲を優雅に踊りました。今年も地域交流を深める東京都足立区の伊興南町会から20人が参加。また「アトラクション」では、下妻小学校の6年生による「よさこい」演舞や常陸乃国下妻多賀谷太鼓のお囃子が披露されました。



消費生活まめ知識

こんなことありませんか?
相談のつもりが…
良かれと思って…
二次被害に注意!更なる被害を防ぎましょう



平成28年度中に下妻市消費生活センターで受け付けた相談のうち約3割が60歳以上の方からの相談でした。過去に詐欺的な被害に遭った方が狙われる二次被害やインターネット関連の被害の相談が多いのが特徴的です。2つの事例とアドバイスを紹介します。

事例
1**架空請求詐欺の相談をしたはずなのに…**

携帯電話に、「有料動画サイトの未納料金が発生しています。本日連絡なき場合、法的に手続します。TEL〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇」というメールが届いた。

不安になりメールに記載された電話番号をインターネットで検索し、調べていたところ、「解決のご相談はこちらに」と書いてある「詐欺被害相談サイト」を見つけた。電話すると、「請求を止めるために交渉します。3万円で承ります」と説明された。

今後のこととも心配だったので、お金を振り込んで交渉をお願いした。

後日、「今回の件は解決しましたが、別のサイトにも登録されていました。高額な請求を受けるはずです。50万円、100万円と膨れ上がるかもしれません。すべて解決するにはあと15万円かかります」と連絡があった。

事例
2**過去の被害を回復できると思ったのに…**

「あなたが以前購入した山林を買いたいという人がいます」と電話があった。30年ほど前に、値段が上がると言われて遠方の見たこともない土地を買い、売れないままになっていた。相続で子どもたちに迷惑がかからないように処分したかったので、担当者に来てもらった。現地調査が必要と言われ、35万円を支払った。数ヶ月経っても連絡がなく、電話が通じなくなってしまった。

アドバイス

- 「有料動画サイトの未納料金が発生しています」などというメールやメッセージサービスは、架空請求詐欺の手口です。
- 記載されている電話番号に連絡してはいけません。
- 「架空請求を解決する」というサイトには、悪質な事業者も多く見受けられます。ご心配な場合は、公的な消費生活センターまたは警察署にお問い合わせください。
- 値上がりの見込みがない原野などを、値上がりするといって販売する手口を原野商法と言います。事例2は、過去に原野商法の被害に遭った人に土地の売却話をもちかけて、調査料や名義変更料などを支払わせる手口です。
- 「土地を買いたい人がいる」「高く売れる」という話を鵜呑みにしては危険です。
- 契約を検討する場合には、土地のある自治体に土地の状況を問い合わせたり、できる限り現地に行くことや登記情報を自分の目で確認することが大切です。

問 下妻市消費生活センター
☎ 44-8632 FAX 44-9370

※消費者トラブルに関する相談について解決のお手伝いをします。相談は無料です。

有料広告欄



「下妻の米」の安全性が確認されました

8月21日、下妻市管内にて採取した平成29年産米の放射性物質検査を茨城県環境放射線監視センターにて実施したところ、放射性物質は検出されず、安全性が確認されましたのでお知らせします。

米放射性物質検査結果 (下妻市)

市町村	検査区域	採取日	検査機器	放射性セシウム (Bq/kg)		
				134	137	合計
下妻市	全 域	8月21日	Ge	検出せず (<4.0)	検出せず (<4.1)	検出せず (<8.1)

[検査機関] 茨城県環境放射線監視センター
[検査機器の種類] Ge: ゲルマニウム半導体検出器
※「検出せず」の後の()内の数値は検出下限値

検査の詳しい結果は、茨城県ホームページをご覧ください。
<http://www.ibaraki-rdtest.jp/>

有料広告欄